

2012-B					
拠出金・基金の名称:		OSCEパートナーシップ基金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 欧州安全保障協力機構(OSCE)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省欧州局政策課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 我が国は、平成24年は当初予算により「OSCE地域における女性のメンター・メンティーネットワーク確立のためのツールキット構築」プロジェクトに、補正予算により3件のアフガニスタン国境管理能力構築支援プロジェクトに拠出した。前者のプロジェクトはOSCEの5つの国・地域においてワークショップ開催等を通じOSCEの重視課題の1つである女性の社会進出の促進を図るものであり、我が国が推進する「人間の安全保障」にも合致する。後者のプロジェクトはアフガニスタンと国境を接するタジキスタンの国境警備隊の巡回・監視能力の構築を図り、テロリストの資金源となる麻薬の取り締まり等の成果を向上し、同地域の安定に寄与することを目的としている。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千ユーロ)	レート	ODA率(%)
平成24年度	71,922	-	642,154	1ユーロ= 112円	0
平成23年度	809	-	6,740	1ユーロ = 120円	0
平成22年度	920	-	6,860	1ユーロ = 134円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 「OSCE地域における女性のメンター・メンティーネットワーク確立のためのツールキット構築」プロジェクトはすでに終了しており、中央アジアを中心とする30名を超える女性が参加し、ライフプランの作成等を通じその社会進出の一步を踏み出すことができた。我が国単独で行うのではなく、OSCEの広範にわたるネットワークと知見を活かすことにより、より効率的かつ効果的にプロジェクトを実施できた。 アフガニスタン国境管理能力構築支援プロジェクトは、現在も進行中であるが、OSCEのこれまでの国境管理に関連する経験を活用し、タジキスタン国境警備隊のみならず周辺国の国境管理当局を含めた形で国境管理能力の向上を図っており、幅広い効果をもたらすプロジェクトである。					